

## 藤田万蔵さん(宇野出身) 2作目小説出版

試練に直面し  
努力する青年

藤田万蔵さん

の経験を基に、試練に直面し、乗り越えようと努力する青年の姿を描いた。

派手なイメージの職業

宇野出身で元広告代理店営業マンの藤田万蔵(本名敬三)さん(55)が、第2作目の小説「グッドイメージ」(文芸春秋)を出版した。東京の広告代理店営業マンとして過ごした20代、ロジエクトが舞い込む

に憧れ、広告代理店に入った男性が主人公。上司とのコミュニケーションが、あつちやうに悩みな

がらも仕事を覚え成長。愛する女性があつちやうでもな

い世界に足を踏み入れる。仕事ではビッグプロジェクトが舞い込む。



藤田万蔵

藤田万蔵さんが出版した第2作目の小説「グッドイメージ」

「頑張る人へエール」  
の経験に基き「広告代理店営業マン」

しかし広告に起用された大物芸能人に振り回されるというストーリー。 「迷走する他人の心を理解できるか。それは意味のあることなのかと、問い掛けたのがこの作品」と藤田さん。 「誰もが経験する他人との心の擦れ違いに共感していただければ。複雑な人間模様の中で、必死に頑張る全ての人にエールを送りたい」と話している。 384ページ。書店、ネットなどで販売している。 1296円。

藤田さんは宇野小学校、宇野中学校、玉野高校を卒業し、慶応大に進んだ。2015年4月、初の小説「瀬戸内の少年 圭の夏(文芸春秋)」を出版。玉野を舞台に少年の友情と成長をつづった。現在は金融会社に勤務しながら、執筆活動にも力を入れている。

(河田一朗)